

〈動 向〉

・行事

平成 18 年度別府大学史学研究会大会

アーカイブズ・フォーラム大分 2006

7月1日(土) 別府大学3号館ホール 午後1時～

・卒業生による講演

「別府大学とわたしの歩み」

安楽 勉氏(長崎県教育庁)

西村 隆司氏(佐賀県多久市教育委員会)

中村 修身氏(前福岡県北九州市教育委員会)

進行 友永 植氏(別府大学文学部史学科)

・シンポジウム

「別府大学のこれからに向けて」

司会 飯沼 賢司氏(別府大学文学部文化財学科)

7月2日(日) 別府大学3号館ホール 午前10時～

・講演

「『歴代宝案』編集事業と学術交流の成果－中国第一歴史档案館を中心に－」

大城 慧氏(沖縄県教育委員会)

「先哲史料館のデジタル活用」

平井 義人氏(大分県先哲史料館)

・アーカイブズ・フォーラム「アーカイブズの活用とデジタル」

「アーカイブズのデジタル化をめぐる状況」

針谷 武志氏(別府大学文学部史学科)

「大学情報のデータベース－図書館リポジトリの構築とデジタル活用」

石井 保廣氏(別府大学文学部司書課程)

「別府大学・大分合同新聞共同の情報発信－NANNANとデジタルコンテンツの活用」

川村 正敏氏(別府大学文学部芸術文化学科)

「白杵南蛮史料のデジタル活用」

山本 晴樹氏(別府大学文学部史学科)

「先哲史料館とデジタル活用」

平井 義人氏(大分県先哲史料館)

・記念講演

「キリシタン史料のデジタル化と活用をめぐる－上智大学の事例を参考に－」

デ・ルカ・レンゾ氏(長崎・日本26聖人記念館館長)

平成18年度別府大学史学研究会学生部会主催学生研究発表会

第1日目 11月18日(土) 午前9時30分 記念館2F講義室

「海のシルクロードをたどる」	アジア史研究室	史学2年	畠田 美和
「蘇秦の活動の歴史的意義とその影響」	東洋史研究室	史学2年	丸子 智史
「別府浜脇地区井戸調査」	日本近世近代史研究室	史学3年	嶺石奈緒子
	同上	史学3年	村田 千里
「九州における産業革命 ～企業進出を中心に～」	日本近世近代史研究室	史学3年	石田 隆裕
「肥前名護屋城の防衛についての一考察」	日本城郭研究室	史学3年	山崎 達矢
「信仰の道」	民俗学研究室	史学3年	山口 典子

第2日目 11月19日(日) 午前9時30分 記念館2F講義室

「宮崎平野における墓制 ～地下式横穴墓と横穴墓の分布から～」	考古学研究室	文財1年	谷口めぐみ
「幻のアレクサンダー帝国」	西洋史研究室	史学2年	糸山 隆志
「絵画の見方」	歴史美術研究室	芸文2年	宮崎 俊満
「相良氏の人吉支配」	日本中世史研究室	史学3年	大川 博寿
「棚田オーナー制度と地域農家」	地理学研究室	文財2年	榮 美友希
	同上	史学2年	中村奈緒美
「マヤの神々から見えるマヤ人の世界観」	文明学研究室	史学3年	槇本まゆみ
	同上	史学3年	内田 有香